

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用	
	性・年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置	
1	男 20代	社会不安障害 抑うつ状態	20mg 30日間 30mg 3日間 20mg 3日間	横紋筋融解症，強直間代性痙攣	
				投与開始日	意欲減退，中途覚醒，希死念慮を主訴に来院。
				投与開始 15 日目	再診。症状改善なくクエチアピソマル酸塩を追加。
				投与開始 30 日目	症状に改善なく，立ちくらみがあり倒れてしまった。クエチアピソマル酸塩の副作用と考え中止。本剤を20mg から 30mg へ増量。
				投与開始 34 日目	調子がよくないとの事で，予約外受診。突然気を失うことがあった。筋肉痛あり。体温 38.3 度。悪性症候群，横紋筋融解症疑い，本剤漸減中止を計画。当日より本剤 30mg を 20mg へ減量。
				投与開始 36 日目 (投与中止日)	採血上 CK18447 と高値であり本剤 20mg を中止。他院受診。薬剤を全て中止，輸血。
				投与中止 1 日後	強直間代性痙攣発現，同日回復。
				投与中止 3 日後	症状改善，採血上改善傾向で退院。
			投与中止 6 日後	横紋筋融解症回復。	
臨床検査値					
検査項目名		施設 下限値	施設 上限値	投与 34 日目	投与 36 日目 (投与中止日)
AST	(IU/L)	—	—	102	607
ALT	(IU/L)	—	—	22	96
CK	(IU/L)	—	—	18,447	114,300
WBC	(/μL)	—	—	10,700	5,000
血中ミオグロビン	(mg/mL)	—	—	2,551	—
併用薬：クエチアピソマル酸塩，エチゾラム，トラゾドン塩酸塩					